



MERRY CHRISTMAS

子母口キリスト教会 チャペル通信 クリスマス特別号

本当のクリスマスの喜びを見つけてみませんか

今年もクリスマスの季節がやってきました。クリスマスのルーツは、聖書に書いてあります。クリスマスChristmasは Christ (キリスト) mas (礼拝) : 今から約二千年前、イスラエルのベツレヘムの家畜小屋で生まれたイエス・キリストに羊飼いやが礼拝を献げたのがはじまりです。でも、昔々遠い国でのイエス・キリストの誕生と私たちに 何の関係があるのでしょうか? 聖書はいいます、クリスマスは全世界のためのすばらしい喜びの知らせであると。今年はずいぶん、本当のクリスマスの喜びを 教会で見つけてみませんか。

12月の毎週日曜日の礼拝(10:30~、19:30~)と午後や夜のスペシャルプログラム、どなたでもどうぞおいでください。

- 12月8日(日) 1:30~子どもクリスマス会
- 15日(日) 3:00~中高青年クリスマス会
- 22日(日) 12:00~教会みんなのクリスマス会
- 24日(火) 19:00~ 燭火礼拝(キャンドルサービス)

神は、実に、そのひとりご(イエス・キリスト)をお与えになったほどに世(私たち)を愛された。

新約聖書 ヨハネの福音書 3:16

〒213-0023 川崎市高津区子母口 776

日本同盟
基督教団

子母口キリスト教会

牧師 小岩井信
電話 044-766-0181

お問い合わせ

いつでも

とくに

お待ちしております!

12月の 日曜日 教会の礼拝に 行ってみませんか

?教会のクリスマスって何をやるの?

クリスマスChristmasは christ (キリスト) mas (礼拝) です。教会では 毎週日曜日 神様を 礼拝するために集まっています。信者でないと、礼拝に行っはいけないと思っておられる方が多いようですがそんなことはありません。特に12月は、礼拝において、本当の最初のクリスマスを牧師が聖書から語り、皆さんがよく耳にするクリスマスの賛美歌が歌われます。このクリスマスの時に、教会の礼拝にいらしてみませんか。受付で聖書や賛美歌を借りられますし、献金そのほか何事も強制させられることはありませんので、安心していらしてください。どの日曜日も朝10:30~と夜7:30~



※私たちの教会は、プロテスタントの教会で、エホバの証人(ものみの塔)、統一協会、モルモン教とは一切関係ありません。

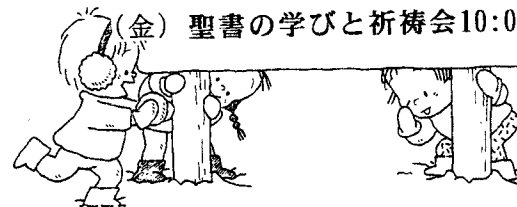


定期集会

(日) 礼拝 10:30~
教会学校 1:30~
夕拝 19:30~

(水) 聖書の学びと祈禱会 19:30~

(金) 聖書の学びと祈禱会 10:00~



編集
発行

日本同盟基督教団

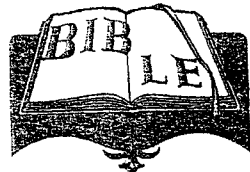
子母口キリスト教会

〒213-0023 川崎市高津区子母口 776

電話: 044-766-0181 FAX: 044-766-2157

Eメール: shibokuchi@church.jp

ホームページ: <http://shibokuchi.church.jp>



2

クリスマスは、今から二千年前、ベツレヘムの家畜小屋で、一人の男の子が誕生した事実から始まりました。永遠のバスターセラライ聖書からその様子を見てみましょう。また、驚くべきことにその誕生は、男の子であること・生まれる場所・どんな生涯を送るかなど何百年も前に旧約聖書で預言されていました。

トから出た。

2 これは、クレネオがシリヤの総督であったときの最初の住民登録であった。

3 それで、人々はみな、登録のために、それぞれ自分の町に向かつて行った。

4 ヨセフもガリラヤの町ナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上つて行った。彼は、ダビデの家系であり血筋でもあったので、

5 身重になつていているいなすけの妻マリヤもいっしょに登録するためであった。

6 ところが、彼らがそこにいる間に、マリヤは月が満ちて、

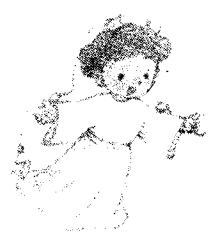
7 男子の初子を産んだ。それで、布にくるんで、飼葉おけに寝かせた。宿屋には彼らのいる場所がなかったからである。

1 そのころ、全世界の住民登録をせよという勅令が、皇帝アウグス

8 さて、この土地に、羊飼いたちが、野宿で夜番をしなから羊の群れを見守つていた。

9 すると、主の使いが彼らのところに来て、主の栄光が回りを照らしたので、彼らはひどく恐れられた。

10 御使いは彼らに言った。



恐れることはありません。今、私はこの民全体のためのすばらしい喜びを知らせにきたのです。今日ダビデの町であな
たがたのために救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。

12 あなたがたは、布にくるまつて飼葉おけに寝かされたのしるしです。
13 すると、たちまち、その御使いといっしょに、多くの天の軍勢が現れて、神を賛美して言った。

**いと高き所に、栄光が
神にあるように。
地の上に、平和が、
御心にかなう人々に
あるように。**



20 羊飼いたちは、見聞きしたことが、全部御使いの話のとおりだったので、神をあがめ、賛美しながら帰つて行った。

15 御使いたちが彼らを離れて天に帰つたとき、羊飼いたちは互いに話し合った。「さあ、ベツレヘムに行つて、主が私たちに知らせてくださったこの出来事を見て来よう。」

16 そして急いで行って、マリヤとヨセフと、飼葉おけに寝ておられるみどりごとを捜し当てた。

17 それを見たとき、羊飼いたちは、この幼子について告げられたことを知らせた。

18 それを聞いた人たちはみな、羊飼いの話したことに驚いた。

19 しかしマリヤは、これらのことをすべて心に納めて、思いを巡らしていた。

世界ではじめての「クリスマス」には、きれいなクリスマスツリーもおいしいケーキもありませんでした。でもこの夜、神さまは、すべての人に最高のプレゼントを下さいました。

天使は、イエスさまのことを、「すべての人を罪から救うお方です」といいました。わたしたちにはみんな、正しい神さまを悲しませる悪い心があります。うそをついたり、悪口をいったり、いじわるをしたり…。そのような悪い心を「罪」といいます。罪をもったまま人は、天国に行くことができません。

イエスさまは、そんなわたしたちのために十字架にかかって、わたしたちの罪のばつを代わりに受けてくださいました。このイエスさまを救い主と信じる人は、すべての罪をゆるされて、神さまの子どもになって、すばらしい天国に入れていただけます。

救い主イエスさまは、わたしたちを心から大切に思ってください。神さまからの、愛のプレゼントです。ですから、わたしたちはイエスさまのお生まれをかんしゃして、クリスマスをお祝いするのです。

「神は、実に、そのひとり子(イエス様)をお与えになったほどに、世(あなた)を愛された。それは御子(イエス様)を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」

